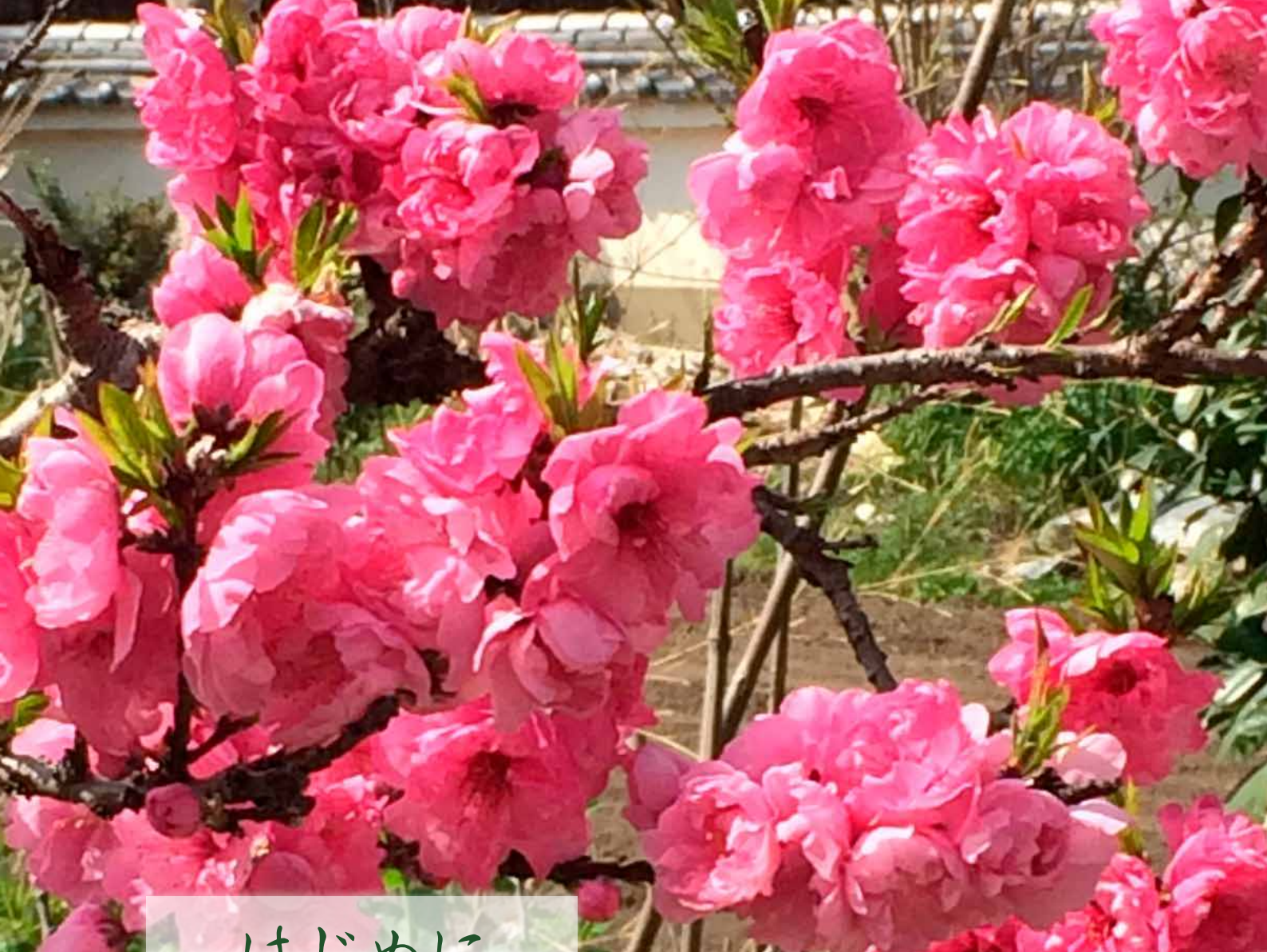


居合道 だより

第141号





はじめに

今年は異常に寒い日の続く彼岸だったが、寒さ暑さも彼岸まで。その後急に暖かくなって、桜のつぼみも慌てて開き始め、今、桜花爛漫の時期。つられてか紅白の桃の花まで満開、ついでに木蓮まで咲き始めて、今まさに百花繚乱である。

先月は五輪に続いてパラリンピックが開催された。ここでも日本の選手が大活躍をした。肢体不自由を感じさせない、滑走や回転、アイスホッケーなどをテレビ観戦して、選手たちの健常者に引けを取らない高い技術に驚かされると共に、彼ら彼女らの強い精神力、生命力に深い感銘を受けた。観戦していつも自身と照らし合わせてしまう。自分がその立場だったとき、果たしてスポーツに挑戦しようと思えるだろうか。ましてやパラリンピックに出場しようとのレベルまで、厳しい練習に耐えられるだろうか。ここでも自分の弱い心を再認識してしまう。

彼ら彼女らを見て、何と強い心を、神は人間に与えたのか。

パラリンピック後、嬉しいニュースが飛び込んできた。来年は平成の時代が終わり新しい時代が始まるが、宮内庁は、障害者スポーツ大会では初めて、飯塚国際車いすテニス大会など四つの競技に天皇杯、皇后杯を贈ると発表した。

戦争を忘れない強いお気持ちと、常に弱者に寄り添ってこられた平成天皇の最後の大きなお仕事なのだろう。

車いすの天才科学者、英国のホーキング博士が先月、76歳で亡くなった

学生だった21歳の時、全身の筋肉が徐々に動かなくなる難病を発症し、余命数年と診断された。絶望し、運命を恨みもしたことだろうが、神が彼の才能を惜しんだのか、奇跡的に病状の進行が遅くなった。手足が動かなくなり、声も失ったが、周囲の人々に支えられ、50年以上研究を続けて、「ブラックホール」理論を提唱した。

『いかに人生が困難でも、必ず成し遂げられるものがある』。自らの人生と重ねたメッセージは、どれほど多くの障害ある人を勇気づけたことだろう。否、我々軟弱な精神の健常者にもである。

彼はこうも言っている。

『人生は、できることに集中することであり、できないことを悔やむことではない』。

そしてもうひとつ。

『足元ばかりを見ず、星を見上げることも忘れないで』と。

諸君！夢という星も忘れずに！

主な活動

3月10日(土) 北九州居合道大会 北九州剣連 [北九州総合体育館](#)
3月25日(日) 福岡県居合道段位審査会 福剣連 福岡武道館



4月・5月の活動予定

4月8日(土) 武道祭 福剣連 福岡武道館
5月2日～5日(水～土)

第114回 全日本剣道演武大会

全剣連 京都市

刀の手入れ方法

鞘から刀を出し入れする時は、図-1の様に刀の峰を鞘の峰側に垂直に立て、刀が鞘に倒れない様に静かに出し入れします。(刀の見どころである平地等にキズをつけない為です。)



左(図-1) 鞘から刀の出し入れ
右(図-2) 刀身の拭き方・峰側から持つ

刀身の拭き方は、図-2に示す通り、綺麗なティッシュペーパー(拭い紙)を折り、

破邪剣正一刀の手入れ方法

親指と人差し指で刀身を挟むように峰側から当て拭きます。この時、ゴシゴシと往復させずにハバキから切先まで一気に拭き、綺麗な面で数回繰返して拭きます。ゴシゴシしない理由は、万が一細かい異物が有った場合ゴシゴシした回数だけその部分に複雑なキズが刀身に付き刀の見栄えを損なうからです。刀の肌を拡大すると砥石の細かい傷は長手方向に無数存在します。それは、刀身を研磨する際に長手方向に磨いている為で微細の異物で万が一傷ついても、キズを目立たなくする為です。尚、拭き紙は専用の物もありますが、日本のティッシュペーパーは品質が良く、美術刀の手入れに頻繁に使用されています。打粉の使用ですが、粉を刀身に打ち刀身を拭く事は、刀身を砥石で研磨する行為と同じです。「綺麗だった波紋の白さが薄く成った」と聞きますが、打粉を頻繁に使用した為、砥師が「内曇り砥石」で波紋から刃先を白く見える様に微細なキズで化粧した物を磨いてしまった結果なのです。居合刀は、使用後に汚れの拭取り・御刀油の塗布を必ず実施する為、年 1,2 回で十分です。

美術刀や保存刀の手入れに打粉を用いますが、御刀油塗布から 4 ヶ月～6 ヶ月毎の手入れに成り、御刀油の酸化による硬化や被膜が起きますので、これら油粕の除去に砥石の粉と鹿角の粉で作られた打粉を年に数回使用するのです。

近年、刀泉水で刀身を拭う方を見受けますが、水が主成分でありティッシュペーパーに 1 回程度スプレーし、刀身を拭った後に水気を乾いたティッシュペーパーで完全に拭き取って下さい。プロの砥師は、刀を研ぎ上げた直後は数か月(2～6 ヶ月)は、頻繁に手入れする様指導します。理由は、研ぐ過程で水を使用するため刀身組織に水分が染み込んでいる事を恐れ、御刀油で何度も拭う事で水と油を置換し、錆びの要因を取り除く処置とのことです。したがって刀泉水の使用には十分注意されて下さい。



(図－3A (左) と B (右))
ネル布で峰側から挟み、刃先を指先で感じ取れる程度に押さえる

刀身を綺麗にしたら御刀油を塗布します。方法は、御刀油を染み込ませたネル布を、図－3A で示す様に刀身の裏と表を同時に御刀油が塗布されたネル布で挟み刀身全体に薄く平らにまんべんなく塗布します。御刀油の付け過ぎは鞘を痛める為良く有りません。刀身が空気に触れない様に薄く付けます。手に着いた御刀油は鐔に刷り込んで下さい。刀の茎も年 1, 2 回は薄く塗布行って下さい。茎は錆びていても良いと聞きますが、お使いの刀は錆つかせなければ何百年も日本文化継承道具として残ります。

道場訪問 - 倫武会

昨年度の全日本の監督を務められた吉田先生率いる倫武会は、月曜日は遠賀、金曜日は永犬丸中学校体育館でやってます。

金曜日は半分の時間を、相手のとの間合い、居合で目が死なないための稽古として杖の稽古を取り入れてやっているとのこと。

練習方法は基本稽古の後、積極的に古流を教えるとのこと。

吉田先生は非常ににこやかで穏やかな先生で、厳しさの中に優しさのこもった指導力で指導されたものが実力をどんどん伸ばして行きます。

昔は技は1本目だけ黙々と練習していた、教えられてそれだけ稽古していたら「他の先生の技見ていたか？」と聞かれ次の技になぜ行かないのかと怒られるという稽古スタイルだったとにこやかに語られておられました。

倫武会の歴史は古く約25年ほど前から運営しており、今年度北九州居合道大会で3位入賞した金城さん（五段）を筆頭に福岡に転勤した練習生もわざわざ習いにきているほど。

また交通の便は抜群に良く、筑豊電鉄永犬丸駅から歩いて3-5分程度の距離です。



永犬丸市民センター

倫武会

流派：夢想神伝流

指導：吉田初喜先生

場所：永犬丸市民センター他

稽古日：月・木・金

時間：17:00 ~ 19:00





会員の声

倫武会の ホープ紹介

三段 大庭まどかさん（28歳）

中学時代剣道をやっていたことがあり、剣道の先生から話は聞いて知っていたのですが、見たことはなかった。

ホームページで「居合道初心者体験教室」の広告を見て締め切り間近の8月に友達と一緒に応募、現在は順調に段位を重ね三段です。

居合を初めて周りから姿勢がいいねと良く言われるのですが「居合をやってます」と言っても周りに知っている人がいなく「藁^{わら}斬ってるの？」とか言われてしまうそうです。

今後の目標は、同門の先輩の五段金城さんが北九州居合道大会で3位入賞したので、私も頑張って「北九州大会」でいつか入賞にこぎつけたい！

もっと上の段位を目指したい！と、とても意識が高くやる気満々でした。

好きな技は6本目で、切りはいいと褒められるので好きです♡とのこと。

居合を始めて良かったことは、自分が思っていたより少しハードで、汗かくので始めた頃からするとかなりダイエットに成功した？ことだそうです。

将来は七段を目標に頑張ってみたいとのことでした。

将来とても楽しみで笑うととても素敵な女性剣士でした。

北九州居合道大会スナップ



© 公益社団法人 福岡県剣道連盟・福岡県剣道連盟 居合道部

第141号 平成30年4月1日発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部

URL : <http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒819-1132 糸島市有田 36 番地 -1

TEL:092-322-0847